推薦:財団法人 全日本交通安全協会



¥63,000(稅込) DV

CG一事故はなぜ起きたか

403,000(税込) ロマロ [16:9/カラー23分] * 京幕付き映像も 収録されています。



バイクの特性を検証

[企画·制作] **斉藤プロダクション** Tel.0494-25-4801 Fax.0494-25-4802

交通機動隊への取材

防ごう!バイク事故

~事故に学ぶ安全運転のポイント~

制作意図

二輪ライダーが事故を防ぐ為の運転とは?

バイクは趣味からビジネスまで、幅広いニーズのある乗り物。しかし、ひとたび事故を起こしてしまうと、 牛身のライダーは大きなダメージをうける。本作では、その答えを実際に起きた二輪車の交通事故か ら探ります。そこから浮かび上がる、二輪車ならではの特性や、注意点をもとに、安全運転のポイントを 解説していきます。また、牛身のライダーを守るヘルメットやプロテクターの重要性を訴えていきます。

主な内容

◆傷付きやすいライダー バイクと車との衝突事故が発生。現 場に駆けつけた取材班が捉えたのは、身体を激しく打ち付け、傷付 いたライダー。一方のドライバーは車のボディーに守られ無傷だっ た。バイクでの事故は、その衝撃を生身で受けてしまう事を強く印象 づけられる。

◆バイク事故はどれほど危険か優れた機動性から、様々な 人々に活用されているバイク。反面、いったん事故を起こすと大けが につながりやすい。交通統計によると、バイク乗車中の事故で重傷・ 死亡するケースは、自動車乗車中の約5倍。これから見て行く実際 に起きた事故事例から、安全運転のポイントを学んでいく。

【事故事例1】右直事故~バイクは車からどう見えているか

直進しようとした原付と、対向車線を走ってきた右折車との事故。車 のドライバーは、曲がれると思って右折したらぶつかったという。な ぜだろうか。実験してみた。

実験:バイクとトラックの見た目の速度比較

同じ地点から、同じ速度で走ってくるバイクとトラックを、正面から見たと き、どちらの方が速いと感じるかを実験。トラックに比べ、車体の小さい バイクは実際よりも遅く、より遠くに感じてしまうことがある。そのため、右 折しようとする車のなかには、「この距離なら大丈夫」と曲がってしまうド ライバーもいる。交差点に右折車がある場合は、「右折してくるかもしれ ない」と用心しておく事が大切だ。

【事故事例2】車線変更時の事故~車の死角に入ったバイク 片側2車線の道路で、車が左に車線変更するときに、左側を走って

いたバイクと接触した。バイクはなぜ見落とされてしまったのか。

検証:車の死角

車の後斜め方向には、バックミラーにも、サイドミラーにも映らない部分 がある。いわゆる、車の死角だ。バイクは車体が小さいため、その死角に 入り込んでしまうことがある。バイクは他の車から「自分は見落とされてい るかもしれない」と意識し、前後左右に適切な距離を保って走行したい。

【事故事例3】出会い頭の事故~一時停止を守る

丁字路で起きたバイクと自転車の衝突事故。バイクが一時停止を守 らず、停止線を越えたところで自転車と衝突した。

ドキュメント: 一時停止を守らないライダー達

一時停止の標識がある交差点を観察したところ、きちんと止まらず走り ながらの確認になっているライダーたちを見かけた。一時停止の標識が あるときは、しっかり止まり、安全を確認する。これは道路交通法に定め られている。交通ルールを守る事が安全運転の基本だという事を常に忘 れてはならない。

【事故事例4】カーブでの事故~安全なコーナリングについて

カーブを曲がりきれなかったバイクが、中央線を越えたため、対向車と 衝突した。バイクはなぜカーブを曲がり切りきれなかったのだろうか。

検証:車体に働く遠心力、コーナリング中の目線

模範ライダーによる実演で、バイクの動きを細かく解説。コーナリング中、 車体にかかる遠心力に応じてバイクをコントロールできないと、カーブを 曲がりきれないという事になる。カーブの手前で十分に減速し、直線に 入るところで加速する。これが基本だ。

また、コーナリング中は車体は傾けても目線は水平を保つことが重要 だ。実際にヘルメットにカメラをとりつけ、その様子を解説する。

◆頭にダメージを受けてしまうと

脳外傷に詳しい医師によると、バイク事故の際、脳の前側にある前頭 葉が傷付きやすいという。その後遺症によって後の社会復帰に大き な困難を伴う。そういった事例から、ヘルメットの重要性を指摘する。 さらに、ヘルメット製造工場を取材し、ヘルメットの正しい使い方を 学ぶ。

◆プロテクター着用のすすめ

バイク事故のダメージを軽減するプロテクター。交通機動隊への取 材を通じてプロテクターの重要性とともに、ライダーとしての安全運 転のポイントを聞く。

企画: 斉藤宏子 プロデューサー: 斉藤健太郎/鈴木浩

監督:遠山慎二 撮影:市川任男 ナレーター:北斗誓一

協力:長野県警察/下館自動車学校/株式会社SHOEI

[企画·制作·著作]

Tel. 0494-25-4801 斉藤プロダクション Fax.0494-25-4802

東京慈恵会医科大学附属病院/東京高次脳機能障害協議会

北辰映像株式会社

埼玉県さいたま市緑区三室2190-2 〒336-0911 電話048-810-5277 Fax048-876-2955

お申し込み お問合わせ